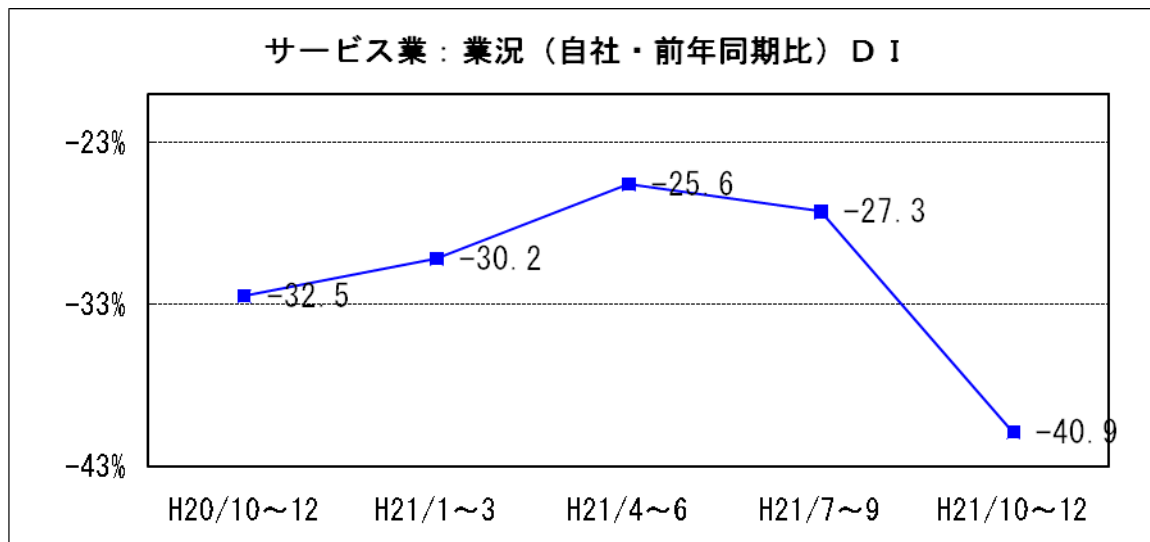


## 5. サービス業の動向

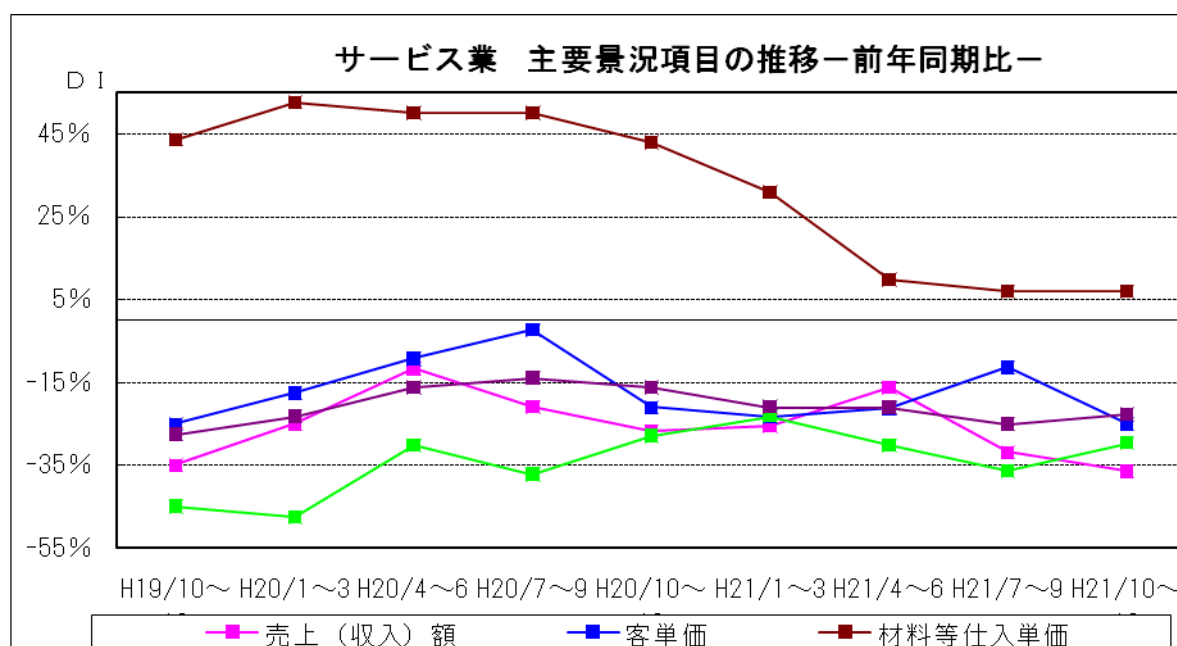
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス40.9。前期マイナス27.3から13.6ポイント下降、大幅な悪化。来期見通しはマイナス38.7とやや回復の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

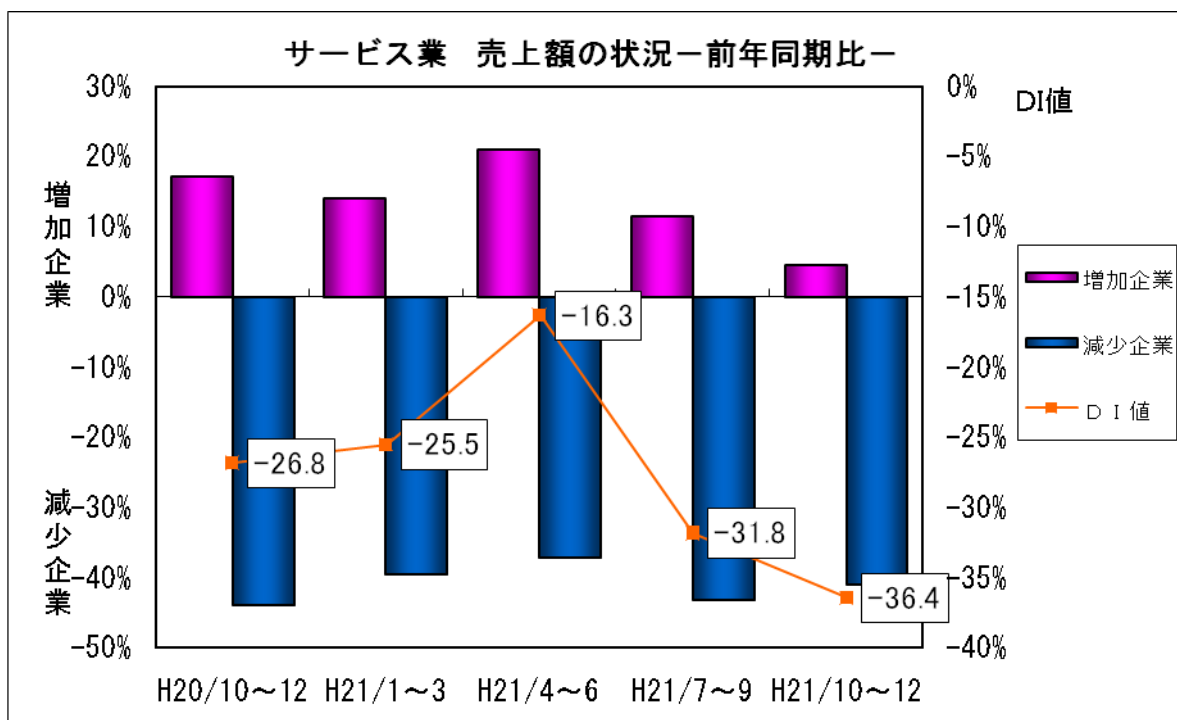
	前々期 (21年4月~6月)	前期(A) (21年7月~9月)	今期(B) (21年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲16.3	▲31.8	▲36.4	▲4.6	▲31.9
客単価	▲21.4	▲11.4	▲25.0	▲13.6	▲20.5
材料等仕入単価	9.8	7.0	7.0	0.0	4.6
採算(経常利益)	▲30.2	▲36.4	▲29.6	6.8	▲31.9
資金繰り	▲21.0	▲25.0	▲22.7	2.3	▲20.5



(2) 主要項目の概況

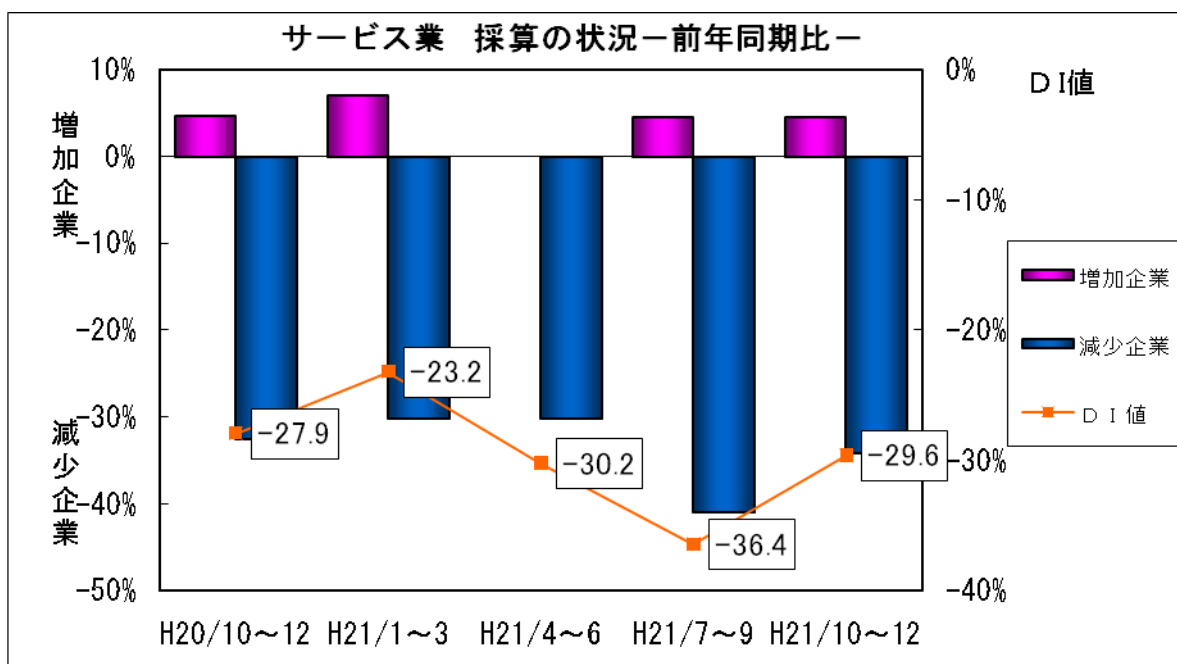
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス36.4。前期のマイナス31.8から4.6ポイント下降、小幅に悪化。来期見通しは、マイナス31.9と再び小幅に回復の見込み。



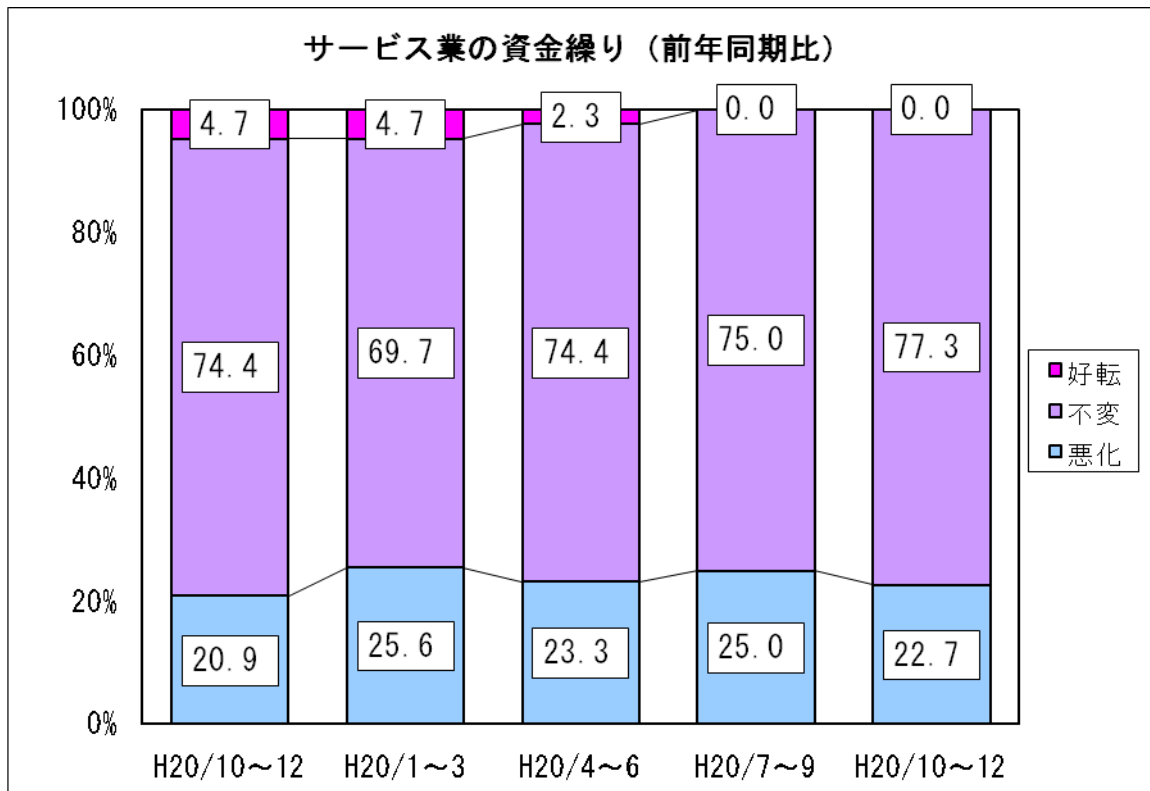
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス29.6。前期のマイナス36.4から6.8ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス31.9とやや悪化の見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 22.7。前期のマイナス 25.0 から 2.3 ポイント上昇、やや回復。来期見通しはマイナス 20.5 とさらにやや回復の見込み。

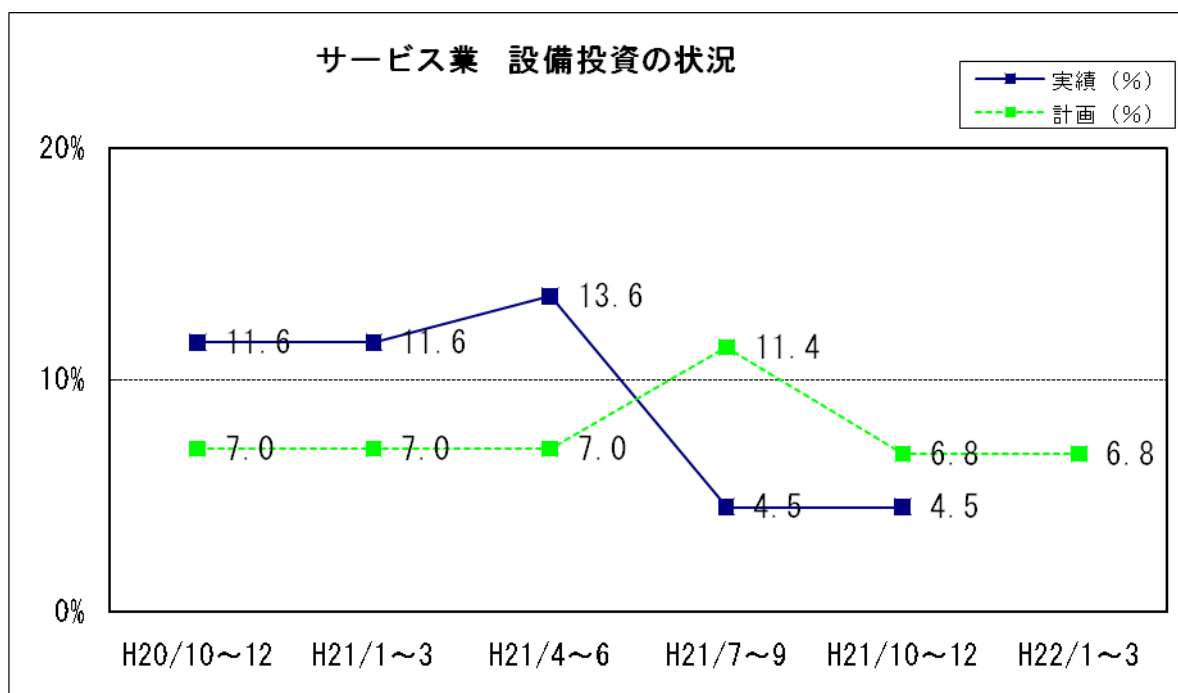


#### ④設備投資

##### 新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施(実数)	2	0	0	0	1	1	0	0	0	42
(%)	4.5	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	95.5
今期実施(実数)	2	0	0	0	1	0	0	0	1	42
(%)	4.5	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	95.5
来期計画(実数)	3	0	0	0	2	0	2	0	0	41
(%)	6.8	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	93.2

今期設備投資を実施した企業は2社(4.5%)。前期(平成21年7~9月期)の実施企業と同数で横ばい。来期は3社(6.8%)が、車両運搬具、OA機器への投資を計画している。



### ⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 73.0%→今期 69.4%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 29.7%→今期 44.4%)
- ・ 「利用料金の低下・上昇難」 (前期 27.0%→今期 27.8%)
- ・ 「人件費以外の経費の増加」 (前期 18.9%→今期 25.0%)

となっている。

